

事例 No.	81	人口規模	80万人以上	地域ブロック	東海	事業タイプ	仕組みづくり	事業主体	地方公共団体
事業名	しずおか子育て未来大賞事業								
実施地方公共団体名	静岡県								
特徴・ポイント	県内で子育てを応援する活動をしている個人・団体と、自ら工夫し、楽しいと思える子育てを現在実践している個人・団体について、それぞれ大賞、優秀賞を決定し、表彰する。入選団体の活動を広く紹介し、子育ての楽しさをアピールするとともに、子育て支援の気運の醸成を図る。								
事業のねらいと内容	<p>【ねらい】 受賞者(団体)を参考に、子育て中の保護者には、楽しい子育てを実践し、また、子育て支援をしている人(団体)には、さらに工夫した取組を行うなどにより、地域全体で子育てや子育て支援をする気運を醸成する。</p> <p>【内容】 県内で子育てを応援する活動をしている個人や団体を対象とした「ふれあい子育て応援部門」と、自ら工夫し、楽しいと思える子育てを現在実践している個人や団体を対象とした「わくわく子育て実践部門」の2つの部門に分けて募集し、選考委員会でそれぞれ大賞、優秀賞を決定し、表彰する。</p>								
導入・実施の背景・経緯 (事業の必要性)	子育てに対する不安感・負担感を持つ保護者に対し、子育ての楽しさを積極的にアピールするとともに、各地で活躍中の子育て応援活動を紹介し、その取組を強化することにより、多くの子育て家庭が地域から見守られているという安心感を持ってもらう必要があった。				導入・実施に際して苦労した点				
				特になし					
事業の効果	<p>・県内から116点の応募があり、その活動内容も多彩な事例が報告された。</p> <p>・18年度新規の事業であるが、報道機関からは「個々の工夫を知恵として共有できたら素晴らしい。顕彰によって、子育てにまつわる文化が県全域に広がることを期待する。」と、この事業に期待する意見が寄せられている。</p> <p>(期待する効果)</p> <p>・子育てを応援している活動グループの活動を顕彰し、広く県民に紹介することにより、多くの子育て家庭が地域から見守られているという安心感をもつことができる。</p> <p>・子育てを積極的に楽しんでいる個人やグループを顕彰し、広く県民に紹介することにより、子育てが楽しく充実感が得られるものだという意識を啓発し、子どもや家庭の大切さを考えてもらうことができる。</p>								
事業のアピールをどのように行なったか	<p>・県のホームページでの広報</p> <p>・地域子育て支援センター、公民館などでのリーフレット配布</p> <p>・NPO団体等へのダイレクトメール</p>								
必要な協力先・実施主体とその確保策	<p>(必要な協力先)</p> <p>各市町や地域子育て支援センターなど</p>								
概算事業費 (千円/年度) 平成18年度予算	420千円 (一般会計のみ)				問い合わせ先		所属部署:静岡県厚生部 子育て支援室こども未来 スタッフ TEL:054-221-3485 FAX:054-221-3521		